

和歌山縣報

第千六號

明治四十三年九月六日

○訓令

○和歌山縣訓令第三十八號

郡役所
市役所
町村役場
公立學校
私立學校

行幸啓ノ節生徒兒童奉送迎ノ實際ニ當リ敬禮方往々區々ニ涉リ整一ヲ欠ク憾アルヲ以テ今般文部省訓令第十八號ヲ以テ其ノ敬禮方ヲ左記ノ通定メラレタリ自今各學校ハ右訓令ニ依リ平常生徒兒童ヲシテ練習セシムルノミナラス尙機ニ臨ミテ豫メ周到ナル注意ヲ與ヘ區々ナル動作ニ出テス整一セル禮容ヲ保タシムヘク又左記未段ニ示サレタル如ク「禮」ノ號令ニテ體ノ上部ヲ前方ニ屈シタル後ハ徐ニ元ノ姿勢ニ復シ「氣」ヲ付ケ「ノ姿勢ノ儘通御ヲ拜シ奉リ之カ爲ニ姿勢ヲ亂スカ如キコト無之様嚴ニ注意スヘシ

明治四十三年九月六日

和歌山縣知事 川上親晴

行幸啓ノ節學生生徒敬禮方

一 武裝携銃ノ場合

學校長及職員ハ全隊ノ右翼ニ指揮者ハ各中隊ノ右翼ニ位置シ豫メ劍ヲ銃ニ裝セシメ前驅ノ見エ
タルトキ「氣ヲ付ケ」ノ號令ヲ下シ直立不動ノ姿勢ヲ取ラシム御車カ中隊ノ右翼約十歩ニ近キ
ルトキ「捧銃」ノ號令ニテ一齊ニ捧銃ヲナサシメ御車カ中隊ノ左翼約十歩ヲ過キタルトキ元ノ姿
勢ニ復セシム

御車カ中隊ノ左翼ヨリ通過スルトキハ學校長職員及指揮者ハ左翼ニ位置ス

二 武裝セサル場合(女生徒ヲ含ム)

學校長及職員ハ全列ノ右翼ニ指揮者ハ各組ノ右翼ニ位置シ前驅ノ見エタルトキ「氣ヲ付ケ」ノ號
令ヲ下シ一齊ニ脱帽セシメ直立不動ノ姿勢ヲ取ラシム御車カ組ノ右翼約十歩ニ近キタルトキ「
禮」ノ號令ニテ敬禮セシメ(體ノ上部ヲ約三十度前方ニ屈セシム)徐ニ元ノ姿勢ニ復セシム
御車カ組ノ左翼ヨリ通過スルトキハ學校長職員及指揮者ハ左翼ニ位置ス

以上

○ 告 示

○和歌山縣告示第二百九十九號

牛疫豫防ノ爲大阪府外一縣ニ於テ左記府縣令發布セシ旨通知アリタリ

明治四十三年九月六日

和歌山縣知事 川上親晴

○大阪府令第六十九號

牛疫豫防ノ爲獸疫豫防法第十二條ニ依リ左記地方ヲ發シ又ハ同地ヲ經過シタル牛羊山羊及其ノ

生乳肉生皮骨其ノ他病毒傳播ノ疑アル物品ノ輸入ヲ停止ス但シ汽車船舶積込ノ儘同地方ヲ通シタルモノ又ハ牛疫發生セシ町村以外ノ地ヲ發シ若ハ通過シタルモノトテ証セル官公署ノ証明書ヲ所持スルモノハ此ノ限ニ在ラス

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年八月二十日
大阪府知事 高崎親章

東京府

○福井縣令第五十號

明治四十三年三月福井縣令第十五號ハ本日限り之ヲ廢止ス

明治四十三年八月十六日

福井縣知事 中村純九郎

○和歌山縣告示第三百號

警視廳ニ於テ牛疫豫防ニ關スル左記廳令發布ノ旨通知アリタリ

明治四十三年九月六日

和歌山縣知事 川上親晴

○警視廳令第五十四號

明治四十三年八月警視廳令第五十一號左記ヲ左ノ通改正ス

東京市 荏原郡 豊多摩郡 北豊島郡 南足立郡 南葛飾郡

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年八月二十五日

警視總監 龜井英三郎

○警視廳令第五十五號

明治四十三年八月警視廳令第五十二號左記ヲ左ノ通改正ス

東京市 荏原郡 豐多摩郡 北豊島郡 南足立郡 南葛飾郡

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年八月二十五日

警視總監 龜井英三郎

○通牒照會

○通牒

○内一第二〇二〇號一

明治四十三年九月六日

内務部長 相良 步

郡市長 殿
町村役場 御中

水害地罹災者救済ノ爲寄贈スル義捐物品無貨輸送ノ件及通牒置候處今又日本郵船株式會社ニ於テ左記ノ通無貨運送ノ義承諾セシ旨其筋ヨリ通牒有之候條御了知相成度候也

一、本邦各地ヨリ東京、横濱、荻ノ濱、又ハ青森迄運送スヘキ行政廳取扱救済品及行政廳ノ証明アル篤志家ノ救済品

一、右救済品運搬ノ爲往復スル三等乗船者

一、前記救済品及運搬者ノ運賃ヲ無料ニテ取扱フ

一、右無貨取扱期限ヲ九月三十日迄トス

○ 辭 令

○明治四十三年八月三十一日

海上郡銚子町外二町五箇村組合立銚子中學校教諭

辻 覺次郎

和歌山縣立和歌山中學校教諭ニ任ス

六級俸ヲ給ス

和歌山縣立田邊中學校助教諭心得ヲ命ス

野田芳三郎

月俸貳拾圓ヲ給ス

和歌山縣西牟婁郡立高等女學校助教諭心得ヲ命ス

工藤 なつ

月俸貳拾圓ヲ給ス

願ニ依リ囑託ヲ解ク

西牟婁郡立高等女學校蠶業教師囑託

藤田利雄

○明治四十三年九月三日

任和歌山縣警部

休職島根縣警部

久保田貞之助

給十級俸

新宮警察署勤務ヲ命ス

有田郡畜牛品評會審査長ヲ命ス

技手

田邊 濟

(各 通)

猿俸庫之助

門田 德藏

井口 續

臨時和歌山縣蠶病豫防吏員ヲ命ス

日給六拾錢ヲ給ス

和歌山縣西牟婁郡立高等女學校教授ヲ囑託ス

月手當拾八圓ヲ給ス

給月俸拾貳圓

佐藤 瓦三

日高郡書記

津村 伊三郎

○町村吏員ノ異動

○明治四十三年九月三日認可

西牟婁郡朝來村助役

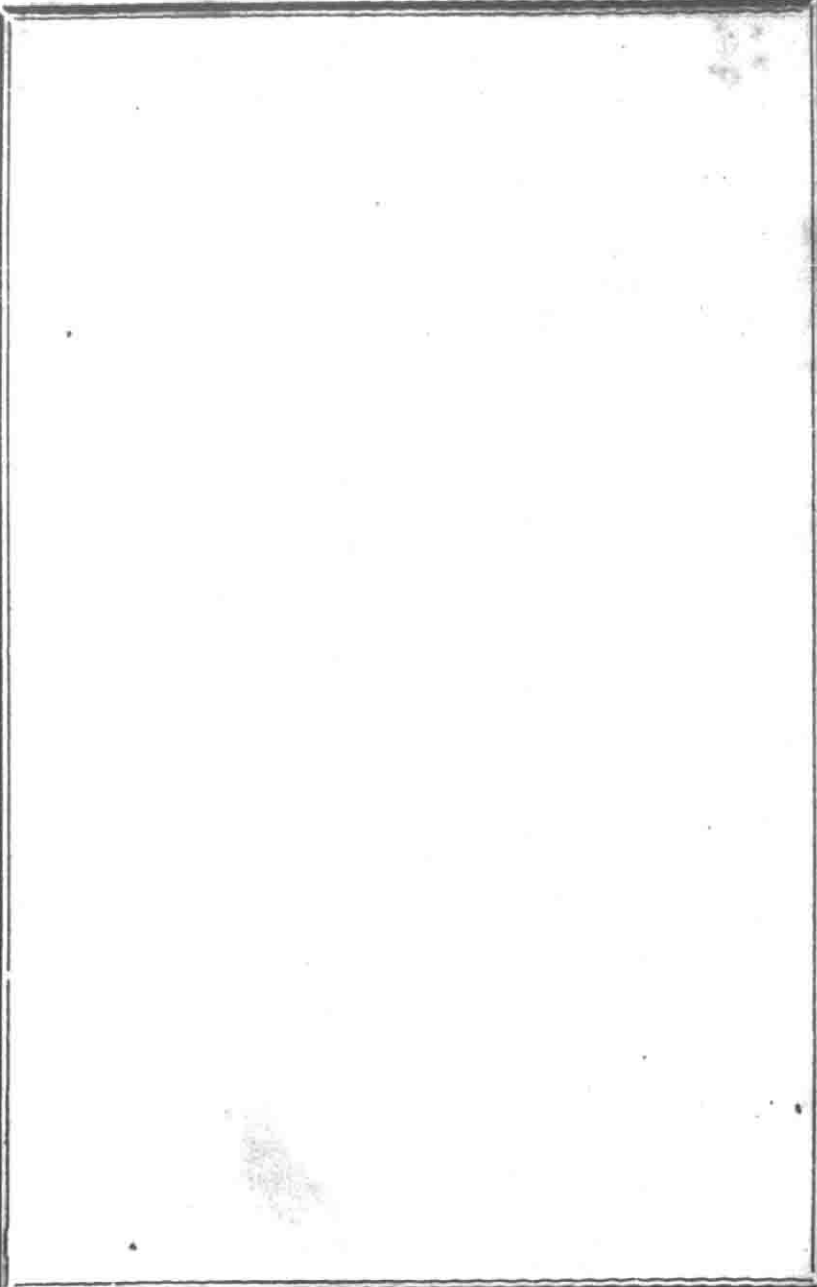
稗田 廉

○觀象

自九月一日至九月三日氣象

(和歌山測候所觀測)

種目	九月一日		九月二日		九月三日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五六耗八	七五七耗九	七五九耗四	七五七耗二	七五八耗五	七五七耗二
平均氣溫	二六度一	二六度六	二六度四	二六度〇	二六度九	二七度一
最高氣溫	三〇度〇	三一度二	三〇度七	三〇度三	二九度八	三二度二
最低氣溫	二二度三	二一度八	二二度〇	二二度二	二二度八	二二度二
最多風向	西	南々西	南	南西	南	南々西
平均風力	一米九	三米六	二米二	三米五	五米八	三米九
天氣	曇後雷雨	晴	曇微雨	晴	曇驟雨	半晴驟雨
降水量	七耗七		〇耗〇		一二耗四	三耗一
記事現象	曉間及正午前東寄ノ雷鳴午後雷雨		曉間及正午前南西ニ雷鳴午後微雨		終日時々驟雨午後二時及夜間南并ニ南西ニ雷鳴	朝間驟雨



明治四十二年九月五日印刷

明治四十二年九月六日發行
(每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北休賀町六番地
印刷部 和歌山市北休賀町六番地
電話 宗七
版部